

## 第4回大川保育園及び松浦保育園の統合民営化に係る検討委員会会議録

開催期日：令和4年9月9日（金）18：30～20：00

開催場所：大川コミュニティセンター研修室

出席者：（委員）

馬場崎裕之委員（大川町区長会会長）、宮副幸徳委員（松浦町区長会監事）、辻大輝委員（大川保育園育友会）、松尾光留委員（大川保育園育友会）、栗田奈穂子委員（大川保育園育友会）、田代陽一委員（松浦保育園育友会）、川崎淳子委員（松浦保育園育友会）、川崎麗華委員（松浦保育園育友会）、坂本和人委員（東陵中学校校長）、山本直樹委員（大川小学校校長）、中村初男委員（松浦小学校校長）、町田史子委員（大川保育園園長）、永田恵子委員（松浦保育園園長）

（事務局）

健康福祉部 木寺部長、子育て支援課 山口課長、子育て支援課保育園民営化推進室 佐々木室長、保育園民営化推進室 池田

傍聴者：伊万里ケーブルテレビ（1名）

### 1. 開 会

### 2. 第3回検討委員会後の経過について

### 3. 議 事

#### （1）統合保育園の整備場所の検討について

子育て支援課保育園民営化推進室 佐々木が資料1-1～資料1-3に基づき説明

（委員からの意見）

議 長 事務局から6月に実施した保護者説明会や7月21日の両保育園保護者の意見交換会でのそれぞれの保護者の考えなどについて説明があった。これらの説明会や意見交換会での意見等に対し、保護者代表の委員からの補足、または他の委員からの意見などがあればお願いしたい。

委 員 補足か分からないが、5月に市でアンケートを取った際、松浦保育園では42世帯中、25世帯、59.5%の回答率であった。7月に大川保育園の保護者と合同で意見交換会をしたが、その時に松浦保育園からは5名の参加だったことから、3人の役員で話し合いとても松浦保育園の保護者の意見を吸い上げておらず、今後の子ども達にとってとても大切なことであり、今日ここで場所が決定すると思うので、できるだけ多くの保護者や松浦町民の意見を聞くため、松浦保育園独自のアンケートを取ったのでその結果を配りたい。

<アンケート配布>

松浦保育園の長子44世帯にアンケートを配布し、34世帯77.3%から回答を得た。アンケートの内容は、

① 現状で令和7年度に子どもさんは保育園に通われますか(はい・いいえ)、

- ② 東陵中学校周辺に保育園整備を望まれますか(望む・望まない)、
- ③ 東陵中学校周囲に整備を望まれる方は理由をお願いします、
- ④ 東陵中学校周囲に整備を望まない方は理由をお願いします、
- ⑤ 東陵中学校周囲に整備を望まない方は、整備場所をどこに希望されますか、
- ⑥ 統合保育園(法人)に望むことは何ですか、
- ⑦ その他 となる。

まず①については、「はい」が15名、「いいえ」が19名、令和7年度保育園に在園する世帯は現時点で17世帯、内4世帯は松浦町外から通園する世帯となる。

②については、「望む」が13名、「望まない」が17名、「無回答またはどちらともいえない」が4名、令和7年度保育園に在園する15世帯に絞ると、「望む」が5名、「望まない」が7名、「無回答またはどちらともいえない」が3名、令和7年度保育園利用がない19世帯では、「望む」が8名、「望まない」が10名、「無回答またはどちらともいえない」が1名だった。

③については、「保育園、小中学校が同じ敷地内にあり今まであまりなかった交流ができると思う」、「兄弟がいて小学校との送迎がしやすくなるが、自宅から遠くなるので不安もある」、「大川と松浦の中心だから」、「小学校も統合されると子ども達の交流が増え、中学生の職場体験もしやすくなる」、「自宅からは近いが車通りが多いので何とも言えない」、「校区が他校区なので何とも言えないが、保育園、小学校、中学校が近い場所で学べるのは良いと思う」、「保育をする場所としては懸念するし理想的とは言えない。ただ明らかに大川保育園の保護者は東陵中学校への建設に賛成しており、伊万里の中心部に近い松浦側は大川保育園の保護者がある程度納得できる場所を示さないと感じた。いずれ小学校で一緒になるし、義務教育ではないので選択できることを考えれば東陵中学校周辺になることは、止むを得ないと思う」、「職場から近いので」、「他に良い場所が思い浮かばない。小学校、中学校と近くなり良いと思う」。

④については、「危険個所が多すぎる」、「大川、松浦の両町民の心情より、伊万里の東部地区の保育園がどこにあった方が良いか考えるべきだと思う」、「保育園の利用者が減ると思う」、「通勤が逆方向になるし、東陵中学校周囲には何も無い」、「送迎時の混乱が心配、安全面が大丈夫か」、「多感な中学生と一緒にすることで犯罪に繋がらないか心配」、「山中にあり、周辺には危険個所が多くあるし工事車両等も多く保育園整備には安全性の不安がある」、「東陵中学校の近くに運送会社があり騒音や事故のリスクが高い」、「散歩コースがない」、「草木が生い茂り保育環境には適さない」、「統合保育園が大川、松浦以外の利用も考えるのであれば、もっと利用者の便宜を考えるべきでバイパスから離すのは利用園児が減少するのは想像できる」、「地域から孤立した場所に子どもを預けるのはどうかと思う」。

⑤については、「大川小学校近く、理由、道路沿いでないので良いと思う」、

「大川町については分からないが、松浦町であればバイパスや下道に近い場所、東分、中通など」、「現在の松浦保育園かコミュニティセンター周辺、理由、松浦保育園周囲は整備され周りの環境も良い。駐車場が整備されている。安全面が確保しやすい。散歩コースがある。新しいグラウンドやスポレク施設があるので有効活用してほしい。利便性より安全性を重視してほしい。駐在所、郵便局、クリーンセンター、豊姫神社があり保育環境に適している。地域の方との触れ合いがとりやすい。松浦町は老人会の読み聞かせなどもしてもらっている、その機会をしっかりと残してあげたい。」、「松浦小学校、中野原周辺バイパス、理由、武雄や伊万里市内まで対象を広げると園児数を増やすことができると思う」。

⑥については、「地元で保育園がなくなるのは寂しいが少子化なので仕方ない、新しい園舎で今まで以上に楽しい園生活を送れるようにしてほしい」、「子どもの安全を第一に考え豊かに伸び伸びと過ごせる環境づくり」、「先生が子どもに十分配慮できるように先生への配慮も忘れずに働きやすい環境を作してほしい」、「ただの民営化ではなく地域との繋がりを残してほしい」、「余裕のある保育者の数の確保」、「現在の両園で働いている先生の採用」、「遠方になる園児だけでも送迎バスの運行をお願いしたい」、「有害鳥獣対策をしっかりしてほしい」、「園児のことを1番に考えてくれる先生がいてほしい」、「保育＋α、体育教室、英会話など」、「現在の保育方針を変えないでほしい」、「バス送迎については、松浦保育園周囲に整備したら大川方面だけのバス利用で利便性が良いと感じる」、「東陵中学校周囲にすると大川、松浦だけの保育園になりそう、少子化は進むので対象を広げられる場所を検討してほしい」、「沢山遊べる園庭や遊具の設置、東陵中学校周囲になるなら伐採した木でアスレチックを作ったり、山中に遊歩道を作ったり、子ども達が楽しめる親が預けたいと思える特色を作してほしい」、「法人に移る先生がいたらその先生を大切にしてほしい」、「どこに整備するにしろ後々整備するのではなく開園前に色々整えてほしい」、「小中学生との事故がない環境整備」、「保護者や地域に寄り添った運営」、「金銭的な負担が少ない運営」。

最後に、⑦については、「もし東陵中学校周囲になった時周辺の整備をすと思うがどのようにするのか図面で示してほしい」、「令和7年の開園にこだわらず沢山の意見や希望を考慮してほしい」、「開園が遅くなくても良いので、東陵中学校周辺の環境整備をしっかりしてほしい、中学校～川西間の歩道を造る、橋の手すりの間隔をなくす、保育園に入る道がある程度広くする」、「場所が東陵中学校周囲になった際はもう一度アンケートを取ってほしい、周辺環境について整備ができてから開園することを約束してほしい」、「東陵中学校周囲になった際に保育園を転園せざるを得ない子どもが出た時には保育園入所を優先させたり小学校で一緒になる時にスムーズに入れるよう配慮があれば嬉しい」、「このような大変な事案に取り組まれている皆様へ感謝する、どこに整備されても話し合いをこのようにしてもらいたい」、「以上のようなアンケートの結果であった」。

個人的に最初は松浦町にという思いが強かったが、合同の意見交換会などこの期間に沢山の保護者や先生、地域の方とも統合のことについて話す中で、色々な意見を聞き、場所もちろん大切と思うが、仕事前の5分や15分がどれだけ大変か、私も子育てをしているので分かるが、やはり第一には子ども達の安全や楽しめる環境、この保育園に行きたいとか、行かせたいと思える保育園があれば魅力だと思うし、私も伊万里に越してくる前は別の所に住んでいて、下3人は松浦保育園に預けた。長男は他の保育園で入る時に色々な保育園を見に行き、最終的に職場を通り過ぎた保育園に預けることを決めた。その時に何で自分が預けたのか今回のことがあり思い出したが、保育園を見て、先生に園の保育方針を聞いたり、そこが食育に力を入れてあり、自然を大切にしたり、動物に触れ合えたり、山の中にある保育園だったが、アスレチックを沢山作ったり、自然のもので遊んでいて、様々な地区から園児が集まっています、ここに預けたいと思って預けたのを思い出した。伊万里に引っ越してから色々な幼稚園や保育園を見て、長男が通った保育園は武雄でそうめん流しをしていたので、最後の決め手はそうめん流しだった。それを思い出した時に今子育てをしている真っ最中だからどうしても勤務に行く途中や近くと思うが、決め手はもちろんそれもあると思うけれども、それよりも子どもをここに預けたい、子どもがここに行きたいという魅力がある保育園にしてもらうことが一番だと思う。今日は場所を決めるということだったが、やはり大川と松浦が一番納得できる場所で魅力のある保育園にしてもらおうようにして、正直場所が決まらなかったら法人に決めてもらっても良いと思った。このアンケートを見てもらうと分かると思うが、本当にほぼ半々で、私も最初は松浦町にと思ったが色々なことを思い返したり、様々な人の意見を聞いた時に場所よりもやはり保育方針や保育環境をしっかりと整えてもらえば良いと思った。松浦保育園の保護者の意見をまとめたものと私個人の意見を言わせてもらった。

議長 アンケートは、ほぼ半々であること、今の意見の中で大事なことは、場所よりも保育園の方針や魅力、特色、やはり預けたいと思う保育園であるべきではないかという意見だったと思う。この件に関し、何か補足、もしくは他の意見はないか。

委員 開園は令和7年4月と令和8年4月のどちらになるのか。

事務局 そこはこの後の(2)で説明したいと思っている。これまでは最短で令和7年4月と説明をしてきたが、(2)で改めて説明したい。

委員 松浦保育園の保護者においては、意見交換会で保護者が5人しか来ていなかったのが心配もあり、一人でも多くの保護者に関心を持ってもらうためにアンケートをしたのだと思う。良い、悪いの意見はほぼ半々で、場所については、市は東陵中学校サブグラウンドが一番良いという説明であったが、大川保育園の保護者は東陵中学校のサブグラウンドでほぼ良いということで、松浦保育園の保護者は松浦保育園の跡地やコミセンの前、スポレク施設などの話が出ているが、環境や安全面などを含め園児が行きたくなる保育園になれば松浦保育園の保護者も場所は東陵中学校サブグラウンドでも良いと私は

感じた。保護者や住民などから様々な意見を吸い上げ統合、法人を決定してもらえば、場所は東陵中学校サブグラウンドで良いと個人的には思う。

事務局 委員からいつ統合するのかと尋ねられたが、以前、この検討委員会の冒頭で令和7年4月に最短だと説明していた。その後、小学校の統合が令和7年4月に決定したが、実際統合するにあたっては、道路や入り口など様々な課題がある。保育園を統合するにあたっては、それを見極めた上で統合した方が良いと軌道修正し、令和8年4月に1年ずらすことで今日提案しようと思っていた。それともう1点、保育園の法人を決めるにあたってはプロポーザル方式、簡単に言うと提案方式を採用し、例えば、このような魅力ある事業をするとか、送迎ができるとか、このようなことができたならプラス何点と様々な点を考慮し、手を挙げた法人の中から、1番魅力ある提案をしたところをお願いしたいと考えている。送迎ができるかできないかは分からないが、統合することで遠方になる家庭もあるので、そのような提案をする法人があれば、点数に加算する。そして魅力ある事業を独自で出したところにも加算という選考の仕方を検討していきたい。

議長 事務局から令和7年度の予定だった開園を1年先延ばして令和8年度に開園することが1点、もう1つ法人の決定は、市で魅力ある保育園を提案したところに決定をしていきたい考えだった。この第1号議案は、場所をどこにするかで、その点に関し皆様からの疑問点やこの場所はどうか、あるいは、不安や心配、市に聞きたいことがあれば、出してもらいたい。その後で、場所をしっかりと決めていきたいと考えているので何かないか。

委員 大川保育園の保護者としては東陵中学校という意見が大半だが、通勤が遠くなるとか、逆方向だからという親の都合ではなく、子どもの安全を考えるべきである。大川町には伊万里・有田消防組合の東分署があり、あつてはいけませんが、この前の他県の事故のような場合、すぐに蘇生できる環境が近い方が良いと思う。松浦保育園に建て替わり救急車が行く場合、やはり10分ぐらいかかる、東陵中学校だと5分ぐらい、1番良いのは大川保育園で歩いて行けるくらい近いが、有事の際には、なるべく救急車などが近い方が良い。また大川野クリニックも近いし、松浦保育園から病院となると10分から15分ぐらいかかることを考えると、医者や看護師も4人ぐらいいるし、そこに連れて行ったり、あるいはもっと大きな病院が良いという場合は、救急車で蘇生しながら運んだりできるので、もし何かあった場合は、松浦保育園よりも東陵中学校の方が良いと思う。

議長 安全面に関しては、東陵中学校の方が利便性があるということだった。今、安全面についての話があったが、もし事務局からこの安全面に関して何かあればお願いしたい。

事務局 安全面に関しては、法人の募集要項の中で安全面を確保することを条件に入れたいと思う。また、以前からの話の中で、市道提川川西線の大川側にまだ未整備の箇所があるという話が出ていたと思うが、それについては、今年度から事業に着手し令和7年度中に完了するよう準備を進めていると聞いて

いるので、そこも含めこの後のところで、令和8年4月にした方が良く考えている。

議 長 その点に関してだが、松浦町からは中央線も引かれ道路が整備されている。大川町からの道路は全く整備されてなく、今の話だとどこまで整備されどのようにするのははっきり分からないが、その辺について教えてもらいたい。

事 務 局 今、未整備となっている、東陵中学校の橋のある交差点から、大黒遺跡に行く道路を拡幅し歩道を造る。その長さが約900mあり、その整備を令和7年度中にしたいと担当課から聞いている。

委 員 通学路に指定されている市道提川川西線の大川側については、これまで未整備区間が約900mから1km残っているの、大川町の区長会とコミュニティ運営協議会で毎年要望し今年度も要望活動を行った際、市長と担当部局から前倒しし小学校の開校に合わせるため令和7年度中に整備すること。整備内容としては、川西側にできている今の幅の2車線とプラス歩道を大黒大橋の4差路につけて整備する計画になっている。これまでも松浦保育園の保護者、大川保育園の保護者がそれぞれ説明会に参加し、最終的に意見交換会まで行き、それぞれの保護者の安全面に対する不安などの意見を出され、この結果を見ると貴重な意見が伝わってくる。松浦保育園の保護者からも魅力ある保育園など将来のことを考え意見が出されている。現在東陵中学校が松浦町と大川町の間にあるその中にまた小学校も入り、今後は保育園までということで、それぞれの町にある保育園がなくなるという保護者の寂しい思いなど様々な思いが交錯し心配する部分が多いと思う。東陵中学校が開校し何十年も経っているが周辺が少し山なので、心配なところもあると思うし、大川保育園、松浦保育園の保護者にとって不安な部分が沢山あると思うけれども、子ども達の将来を考え、東陵中学校のサブグラウンドで整備できればというのが私の考えである。

議 長 様々なことを考えた時に東陵中学校のサブグラウンドでの開園が良いということであるが、他に意見等はないか。

委 員 先ほどの松浦保育園の保護者の意見にあるように、東陵中学校のサブグラウンドに建てて欲しい意見とそうではない意見に分かれている松浦保育園の保護者のアンケート結果がある。一方で、大川保育園の保護者は合同意見交換会であったとおり、中間地点である東陵中学校のサブグラウンドに整備するのが1番良いという保護者ばかりであるが、その後大川保育園の保護者と仮に東陵中学校サブグラウンドに整備された場合について話をしたが、危険箇所も多いし、山の中にあり周囲に何も無い、散歩コースもない、草木が生い茂っていて危ない、保育環境に適していないという意見もある。逆転の発想ではないが、山の中にあるからこそできることは沢山あると思う。松浦保育園の保護者アンケートの下の方にあるが、沢山遊べる園庭、遊具の設置、伐採した木でアスレチックを作ったり、山中に遊歩道を作ったり、子ども達が楽しめる、親が預けたいと思える特色を作ってほしいと書いてあり、山の中にあるからこそできることは沢山あると思うので、本当に同じことを思っている。町

の中にある保育園は限られた遊具や園庭で遊びも限られると思うが、森の中の幼稚園や保育園を調べると、山の斜面を生かしたアスレチック、子ども達が裸足で泥遊びをしながら走り回っている様子などが見られ子ども達にとって良いと思った。保護者とも話をして自然散策や山中で泥だらけになって遊んだり、松浦町と大川町は米や野菜、梨もすごくおいしいものが採れるので、地産地消で食育や自然体験活動も取り入れた特色ある保育園づくりができるという考えに至った。山の中にあるから、何もないからということで話を終わらせるのではなく、山の中にあるからこそそれを生かした保育園づくりをする、そうすることで武雄や相知、南波多などからあの保育園いいな、行かせてみたいなど思ってもらえるような保育園づくりをこれから法人と市、保護者の三者協議会で話し合い作っていったら良いと思う。

議長 先ほどと同じような意見だと思うが、魅力ある保育園づくり、今回は東陵中学校の横にあるので、山の斜面や自然を生かしたアスレチックなどを考えても良いのではないかという意見だった。他に意見等はないか。最初の方で散歩コースがないという意見もあったと思うが、そのところを市はどのように考えているのか。

事務局 散歩コースがないということで説明会でもかなり意見をもらっている。逆転の発想と言うか、東陵中学校の横にある保育園になるので、そのまま学校に散歩してはどうかと保育士数名に確認したところ非常に良いということだった。道路を通らないので、危険が少ない面と、例えば、小学校も一緒になるので、体育の授業をしているグラウンドの周りを散歩することで何年後にはあのようになると感じたり、小中学生も保育園生が来ることで互いに親近感を持ち、良い交流ができると思っている。他にも良いアイデアがあれば散歩コースを考えていきたいと思っているが、今のところそのように考えている。

議長 散歩には統合された東陵小中学校を活用するということである。他に何かないか。

委員 話が被ると思うが、今の松浦の保育園の場所に建ててもらいたいとずっと意見を出してきたが、先日大川保育園と松浦保育園の保護者で合同の意見交換会を行った際、大川保育園の保護者が東陵中学校のサブグラウンドに建てることをポジティブに捉えられていると特に感じた。サブグラウンドを見た時に正直ここに建てるのは怖いと思ったが、大川保育園の保護者は市がしっかりと整備すると言っているから任せて良いと意見を言っているのを聞いて改めてそうだと思った。本当は1番最初に東陵中学校の場所に保育園ができると思った時良いと感じていた。小学生、中学生たちと一緒に何かできることが増えていくのであれば、楽しそうだなと思ったが、実際現地を見に行った時に不安になりそれから少し消極的になってしまった。1番安全な所に決めてほしいとずっと思っていたが、大川保育園の保護者の意見を聞いて、このアンケートに書いてあることを見た時に話が被るけれども、こだわることないのかなと改めて思った。少し前にテレビで山の周辺に保育園を建てた番組があったが、保育園が本当に山を活用し、例えば、周辺にリスがいたのを子ども達

が見つけ、それを先生と一緒に巣を作り、みんなで観察し育てていくことをして、タブレットを使用し夜もどのように活動しているのか観察して、すごく良い勉強をしていた。山の中にも遊びに行き、ここから先には行ってはいけないという勉強もしていた。それをしてほしいという意見ではないが、もしかしたら東陵中学校周辺に行けばそのような環境がある、危険回避の勉強、山や川が近くにあるとこのようなことが安全で、このようなことが危険ということも特別に学ぶことができるかもしれない。1番最初に良いと感じたことが少し戻ってきたところはあったので、東陵中学校の場所に建ててほしいと大きな声では言い切れないところはあるが、今までのように松浦町内という意見は言えない、もうそのような意見ではなくなった。東陵中学校でも良い保育園にしてもらえるように私たちができること、働きかけることがあればしていきたい。

議長 最初は松浦町内の方が良かったが、色々な意見やアンケートを見るとそれにこだわることもないと考えたということであった。東陵中学校周辺の地形をどのように活用するかは今後の課題になると思うが、そのようなところを踏まえ、今日しっかりと場所を決めていけたら良いと思う。そろそろ場所を決めたいと思うがどうか、意見はある程度出されたのか。あとっておきたいことがあれば出してもらいたい。

委員 最後に確認したい。仮に東陵中学校サブグラウンドに決定した場合、令和8年4月が統合保育園の開園目標ということだが、保護者の意見ですごく多かったのが、安全面を必ず確保してから開園してほしい、市が実施したアンケートで非常に気になっていたことがあり、それは15年以上前に東陵中学校に通っていて、今までも通学路を整備する話が出ていたが整備されなかった、本当にきれいになるのか、してもらえるのか不安という意見を見て、本当に口だけではなく、開園した後に後々するのではなく、保護者の意見が出ているところを必ず安全にしてから開園するというところで捉えて良いのか。

事務局 今の話のように東陵中学校建設時の条件として、通学路の整備を当時約束したが、それが20年経ってもなお大川町の区長からあるように実現できなかったのは事実である。今回小学校統合の話が本格的になり、市としても是非とも統合になる前に道路の整備をしなくてはいけないということで、大川町から要望があった時に市長を含め関係部署も令和7年度中に整備を行うことをはっきり断言した。それをしっかりと見極めた上で保育園を整備したいので1年ずらしている。あと、保育園を建てる際の安全面の確保では、法人が決まった段階で、法人と市、保護者の三者協議会の中で、問題点やこうしてほしいという要望を最大限取り入れたいと思う。予算があるので限度はあるが、そのような意見を聞いた上で、安全面の確保について十分検討していきたい。

議長 事務局からしっかりと安全面の確保を行うことで回答を得た。他にないか。だいたい意見も出たのではないかと考えている、当検討委員会としての結論を出さなければならないので、松浦保育園と大川保育園を統合する新しい保育園の場所については、東陵中学校サブグラウンドにすることで良いか。この意見に賛成する人は挙手をお願いしたい。



<満場一致で了承>

議 長 それでは第1号議案である統合保育園については、東陵中学校サブグラウンドにすることで、この検討委員会で結論付けたい。

## (2) 今後のスケジュールについて

子育て支援課保育園民営化推進室 佐々木が資料2に基づき説明

### (委員からの意見)

議 長 事務局から統合保育園の今後のスケジュールについての説明があった。今までは施設の老朽化、未就学児の状況などを考え、最短で整備を行う考えだったが、改めて皆様方の意見や安全面の確保、環境整備、それにしっかりと話をしたいということで、1年間先延ばしをしたいということである。このことについて、皆さんから意見があればお願いしたい。

委 員 令和8年4月の開園に向け進めていくことになるが、途中で問題があれば、少しずれることもあるということか。

事務局 あくまでも令和8年4月の開園で目標を定めているが、委員からあるようにこの先様々な課題が出てこれが延びる可能性はある。ただ、目標を立てた以上実現するよう頑張りたい。

議 長 令和8年4月の目標であるが、何かあれば延びる可能性はあるということである。他に何か意見はないか。

委 員 この検討委員会はどこまで携わるのか。

事務局 今年1月からこの検討委員会を4回開催してきた。3回目の検討委員会で統合すること、本日の4回目で整備する場所を決定してもらった。ここで皆様とこの場で話し合う検討委員会の役割は終わりとなる。先ほどから説明しているように今後の建設に向けては、市と法人、保護者からなる三者協議会という新しい組織において意見を出し合いながら、どのような施設にするか、ハード面、ソフト面様々なことを考えながら進めていきたい。

議 長 スケジュールについてはこれで良いか。

<一同了承>。

議 長 それでは、令和8年4月の開園を目標に今後進めることで、委員の了承を得た。

## (3) その他

事務局 本日を持って検討委員会が終了することになるが、長い時間をかけ結論を出してもらい本当にありがたい。やはり魅力ある保育園づくりが最大のテーマであり、それをいかに実現していくかが市の役割だと思っているので、十分そこを心得て準備していきたいと思っており、今後ともよろしくお願いしたい。

議 長 もう意見はないか。事務局から、今後、法人と市、保護者で話を進め

ながら魅力ある保育園づくりを実現するため動いていきたいということ  
なので、それを期待して本日の議事を終了したい。

4. その他

5. 閉 会